

豊橋の目指すまちの姿を考えるための 市民ワークショップ 第2回開催結果



- 2019年12月7日(土)に「将来の豊橋市がありたいまちを考える」をテーマとして、第2回「豊橋の目指すまちの姿を考えるための市民ワークショップ」を開催しました。
- この市民ワークショップは、11月に開催された第1回市民ワークショップに引き続き開催するもので、新しい総合計画の策定に向けて、市民の皆さんから意見・アイデアをいただき、計画に反映していくことを目的に開催しています。
- 第2回市民ワークショップでは、前回に続き20代から70代までの幅広い年代の市民28名に参加いただき、活発な意見交換が行われました。

第2回市民ワークショップ概要

- 日 時 2019年12月7日(土) 13:00~16:00
- 場 所 豊橋市役所西館4階 災害対策本部室
- テーマ 豊かな暮らしの実現に向けて行政・市民ができること
- プログラム
 - 開会・あいさつ
 - ガイダンス
 - グループワーク① 豊橋市らしい2030年の豊かな暮らしの検討
 - グループワーク② 豊かな暮らし実現のために必要な取組の検討!
 - 成果発表・総括
 - 開会・あいさつ



グループワークによる検討

- 参加者は6つのテーブルに別れて意見交換を行いました。
- はじめに事務局より18のモデル市民が提示されました。各グループで担当するモデル市民を選択し、第1回で検討した豊橋市の魅力や市民特性を踏まえ、選択したモデル市民が10年後にどのような暮らしをしているか、整理をおこないました。
- 各グループの検討結果は、それぞれの代表者から発表され、参加者全員で共有を図りました。発表にあたっては、気になるモデル市民像について会場と質疑応答を行うことで、検討成果の深掘りを行いました。
- また、各グループで取りまとめたモデル市民の10年後の暮らしについて、参加者による投票を行い、共感を集めたモデル市民の特徴などを確認しました。
- 続いて、検討したモデル市民の10年後の暮らしを実現するために「行政が取り組むこと」、「市民ができること」を検討し、整理を行いました。

